



週間情報



№2034

発行日 平成 20 年 9 月 2 日

発行所 全国消防長会

(財)全国消防協会

担当 企画課 03(3234)1321

両会の動き

事務局職員異動

全国消防長会・(財)全国消防協会

- 退任（8月31日付）
広瀬 経之 全国消防長会事務総長・全国消防協会常務理事
- 採用（9月1日付）
熊谷 道夫 全国消防長会事務総長・全国消防協会常務理事

(財)全国消防協会理事会の開催

(財)全国消防協会

去る8月28日（木）リーガロイヤルホテル小倉（福岡県北九州市小倉北区）において理事会を開催しました。

議案審議の概要は次のとおりです。

【議案審議】

- 1 第38回全国消防救助技術大会の技術訓練出場枠について
 - 横浜市で開催される第38回全国消防救助技術大会での技術訓練出場枠について、陸上の部3枠（東近畿地区支部、九州地区支部、横浜市安全管理局）、水上の部2枠（東北地区支部、近畿地区支部）とすることについて了承を得る。
- 2 次期理事会の開催について
 - 次期理事会を仙台市において開催することについて了承を得る。

以上、2項目について審議した結果、原案どおり了承されました。

平成20年度全国優良消防職員表彰式の開催

(財)全国消防協会

去る8月28日（木）リーガロイヤルホテル小倉（福岡県北九州市小倉北区）において、当協会会員として多年にわたり消防の職務に精励し、功労のあった消防司令以下の職員の業績を称え士気の高揚を図るために、平成20年度全国優良消防職員表彰式を開催しました。

表彰式では、開催地を代表して橋本北九州市副市長の挨拶の後、受賞者330名を代表する各地区支部から選ばれた9名の職員に対し小林会長から表彰状と記念品が授与されました。

また、来賓の岡本消防庁長官、片山（財）日本消防協会会長（代理：秋本理事長）より祝辞をいただき、最後に受賞者を代表して、北九州市消防局水上速美氏が謝辞を述べて閉会となりました。



第 37 回全国消防救助技術大会を開催

(財)全国消防協会

去る 8 月 29 日(金) 標記大会を陸上の部「北九州市立 勝山公園」、水上の部「北九州市立 勝山市民プール」の両会場において、岡本消防庁長官(代理:幸田国民保護・防災部長) 麻生福岡県知事(代理:武居福岡県副知事)をはじめ多くの来賓を迎え開催しました。

各地区支部から選抜された 970 名の隊員が、陸上の部 8 種目(基礎 2、連携 5、技術)、水上の部 8 種目(基礎 2、連携 5、技術)において日頃の訓練成果を発揮しました。

閉会式では、小林大会会長の講評、大会旗の引継ぎ、次期開催地の上原横浜市安全管理局長(代理:樋高次長)のあいさつに続き、相良福岡市消防局長の閉会宣言により幕を閉じました。



消防本部の動き

夏休み親子消防・防災体験教室を開催

姫路市消防局(兵庫)

去る 8 月 23 日・24 日、「夏休み親子消防・防災体験教室」をひめじ防災プラザにおいて、開催しました。

この体験教室は 9 月 1 日の「防災の日」を前に、子供の防災意識の高揚を目的に実施したものです。

市内の小学生及びその保護者、約 100 名が参加し、ひめじ防災プラザでの各ゾーンでの防災体験(3D映像・模擬消火・避難体験等)、救急救助体験(CPR/AED講習・ロープ結索等・BC資機材の見学)、非常食の試食会(アルファ米・缶詰のパンケーキ等)、親子放水体験(屋内消火栓の使用)及び起震体験(起震車による地震体験)などを体験してもらいました。

参加者からは、「実際に家で起きたら怖い!」、「防災グッズを用意しておきたい。」、「戸外に脱出するための履物を枕元において置きたい。」などの感想がありました。

今回の取り組みが、子供たちの防災意識の高揚、地域防災を担う人づくりに寄与し、地域防災力の強化につながることを確信しています。

- 姫路市「ひめじ防災プラザ」の概要
- ・ 開館時間 午前 9:00～午後 5:00
- ・ 休館日 月曜日(祝日、休日を除く。)・毎月第 3 火曜日・年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)
- ・ 申し込み 10 名以上の方は所定用紙で(ファックス、郵送可)事前予約をお願いします。
- ・ 入館料 無料
- ・ 連絡先

兵庫県姫路市三左衛門堀西の町 3 番『姫路市防災センター 1F』

: 079-223-9977

Fax : 079-223-9978

<http://www.city.himeji.lg.jp/syoubou/plaza/>



国等の動き

平成 21 年度消防庁重点政策及び予算概算要求（案）の概要について

消防庁

消防庁では、「地域における総合的な防災力の強化」、「危機管理体制の充実」など 4 項目からなる平成 21 年度重点政策及び平成 21 年度消防庁予算概算要求（案）を公表しました。

概要は、次のとおりです。

平成 21 年度消防庁重点政策の概要

- 1 地域における総合的な防災力の強化
 - 地域の安心を支える消防団の充実強化
 - 地域における防災力の強化
 - 民間事業所等の自衛消防力の確保
 - 災害時における要援護者の避難支援対策の促進
 - 防災拠点となる公共施設等の耐震化
- 2 危機管理体制の充実
 - 緊急消防援助隊の充実強化
 - 消防の広域化の積極的推進
 - 国民保護体制などの危機管理体制の充実強化
 - 消防防災分野の国際協力の推進
 - 消防救急デジタル無線整備の促進
 - ICT を活用した効果的な人材育成の推進
 - 消防防災に係る科学技術の高度化
- 3 身近な生活における安心・安全の確保
 - 市民の救急相談に応じる窓口（救急安心センター）の設置
 - 住宅防火対策の推進
 - 消費者の安心を支える製品火災調査の充実
 - 小規模施設における防火安全対策の推進
 - 超高層ビル等大規模建築物の消防防災対策
 - 危険物施設における事故対策
- 4 消防と医療の連携による救急救命体制の充実
 - 消防と医療の協議システムの構築推進
 - 市民の救急相談に応じる窓口（救急安心センター）の設置（再掲）
 - 救急業務の高度化
 - 救急需要増大への取組
 - 新型インフルエンザ対策の推進

平成 21 年度消防庁予算概算要求（案）の概要

平成 21 年度要求額 148 億 13 百万円（H20：137 億 90 百万円）

（単位：百万円、％）

	H21 要求額 a	H20 当初予算 b	比較増減額 a - b	増減率 (a-b)/b
総 額	14,813	13,790	1,023	7.4
事業費等	6,231	5,419	812	15.0
消防補助負担金	8,582	8,371	211	2.5
緊急消防援助隊設備整備費補助金	5,201	5,000	201	4.0
消防防災施設整備費補助金	3,261	3,251	10	0.3
国庫負担金	120	120	0	0.0

注 端数処理の関係上、表中の計算が合わないことがある。

全文は、消防庁ホームページ(<http://www.fdma.go.jp/>)に掲載されています。

担当課・連絡先
消防庁総務課
川島理事官・中西係長
T E L : 03 - 5253 - 7506
F A X : 03 - 5253 - 7531

地域総合防災力展の開催

消防庁

標記について、平成20年8月26日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。

総務省消防庁は、自治体消防制度 60 周年記念事業として、(財)日本消防協会、東京都、東京消防庁、全国知事会、全国市長会及び全国町村会等の関係団体とともに、地域総合防災力展を初めて開催することとしました。

近年、大規模な地震、災害等が多発しており、地域の総合的な防災力の向上が大きな課題となっており、政府においても消防審議会に地域総合防災力の充実方策に関する小委員会を設置するなど、その方策の検討を進めています。

地域総合防災力展では、こうしたことを踏まえ、地域防災の中核を担っている消防団を中心として、婦人防火クラブ、自主防災組織、青少年消防組織の活動状況等を紹介するとともに、地域の防災力向上に繋がる企画展示等を行います。

これにより、地域の総合的な防災力の向上を目指すとともに、今後の取組の起爆剤とすることを目的としています。

【開催日時及び場所】

日時：平成 20 年 10 月 11 日(土) 13 時より 17 時 30 分

平成 20 年 10 月 12 日(日) 9 時より 17 時

場所：東京ビッグサイト西 1、2 ホール(東京都江東区有明)

全文は、消防庁ホームページ(<http://www.fdma.go.jp/>)に掲載されています。

(連絡先) 消防庁防災課担当：
阿出川対策官、南部専門官
電話 03 - 5253 - 7525 (直通)
FAX 03 - 5253 - 7535
電子メール
syobodan@ml.soumu.go.jp
消防庁ホームページ
<http://www.fdma.go.jp/index.html>

(連絡先) 日本消防協会
松元国際部長、三宅国際課長
電話 03 - 3503 - 3053 (直通)
FAX 03 - 3503 - 1480
日本消防協会ホームページ
<http://www.nissho.or.jp>

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せ下さい。

週間情報への投稿は企画課へ！

TEL 03-3234-1321 FAX 03-3234-1847 E-mail : weekly@fcj.gr.jp